



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。  
(詳しくは広報ホームページへ)

10月 30日 ・ 11月 17日

## 地域に根ざした看護師をめざして

ソフィア看護専門学校で学生らによる手作りのイベント「ソフィア祭」と、看護師を志すのにふさわしいと認められた学生に看護師のシンボルであるナースキャップを与える儀式「戴帽式」が行われました。

ソフィア祭では、早朝より地域の方々が大勢訪れ、ふだん触れる機会の少ない看護専門学校で、学生が創意工夫を凝らして企画した催しを楽しみました。

また、戴帽式では、37人の戴帽生がナイチンゲール像から灯火を受け取り、看護の道を歩む決意を新たにしていました。



11月 24日

## 手づくりのおやつ、おいしいネ!

子どもたちに、手づくりおやつのおいしさを体験してもらおうと、食育プロジェクト「おやつサポート事業」が中部保育園で行われました。

このプロジェクトでは、NPO 法人食育サポートセンタークックラボが7つの新しいレシピを開発。この日は、蒲郡市健康づくり食生活改善協議会の会員4人が保育園を訪れ、調理室を使ってホットケーキの生地にはコーンと野菜を入れた「コーンケーキ」を作りました。

ふだん野菜などが苦手な園児らも、温かいおやつに大喜びしていました。

11月 25日

## 伝統文化を子どもたちに

三谷町在住の西川佳ふ久さんが、亡くなった母親が大切に保管していた文楽人形を、地元の三谷小学校へ寄贈されました。

文楽は約400年前から日本に続く伝統芸能。国の重要無形文化財に指定されるこの伝統芸能に、少しでも多くの子どもに触れてもらい、そして子どもたちが自分の国や文化を誇らしく思ってもらいたいと寄贈されました。

子どもたちは、さっそく人形の操り方を習いながら、楽しそうに伝統文化を体験していました。

